

みさと 福祉だより

第23号

平成22年
10月15日

編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
☎0187-85-2294 ㊚0187-85-2291
印刷・株式会社アイ・クリエイト



配食サービス～ボランティアが手作り弁当をお届け

町の受託事業として実施している配食サービスは、町内の单身老人や高齢者世帯を対象に週2回実施しています。

これは、栄養バランスのとれた食事を提供するだけでなく、ボランティアが定期的に訪問することによって見守りやささえ合いに繋げる意味もあります。(料金など詳しくは4面)

※「この広報は赤い羽根共同募金の配分金と社協会費が使われています。」

赤い羽根募金運動展開中!

今年も全国統一スローガン「地域の福祉、みんなで参加」のもと、10月1日から共同募金運動がスタートしました。

美郷町では町民の皆さまからの温かいご支援とご協力により、毎年目標を上回る実績を積み重ねていることに厚くお礼申し上げます。



募金の使い道

美郷町の今年の募金目標額は6,866,000円です。
その内訳(使い道)は下記のとおりです。

- ・寝たきり者の出張理容補助に…………… 311,000円
- ・高齢者世帯の防火点検に…………… 20,000円
- ・貸出中の介護機器の点検、修理に…………… 40,000円
- ・学校への福祉教育助成金に…………… 734,000円
- ・福祉団体の助成に…………… 410,000円
- ・ボランティアの育成に…………… 100,000円
- ・単身老人の日帰り旅行などに…………… 337,000円
- ・社会福祉大会の開催に…………… 665,000円
- ・トータルケア推進事業に…………… 1,322,000円
(まめだ屋、よっての空き店舗の活用など)
- ・地域福祉座談会の開催に…………… 351,000円
- ・総合相談事業に…………… 332,000円
- ・広報の発行に…………… 678,000円
- ・秋田県全体の地域福祉を推進するための活動に
…………… 1,566,000円
(災害緊急見舞金・福祉車輛整備に係る助成など)

募金の種類

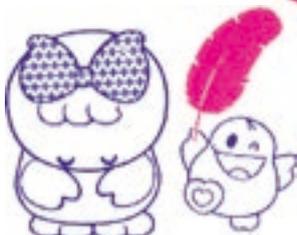
美郷町で展開している赤い羽根募金運動には以下のものがあります。

- ・戸別募金：募金ボランティアを通じた、世帯を単位とした募金。
- ・法人募金：町内法人からの募金。
- ・職域募金：町内企業や工場等、職場の従業員からの募金。
- ・学校募金：町内学校の児童生徒からの募金。
(小中学生の児童生徒には「組立式募金箱」を配布)
- ・募金箱：町内の温泉やスーパー等へ募金箱を設置。

目安額は強制的な割当ではありません

毎年町民の皆さまにお願いしている戸別募金では、世帯あたり千円以上という目安額を示しております。これは、町全体の募金目標額を達成するための目安額であって、強制的な割当ではないことを十分にご理解いただきたいと思えます。

赤い羽根募金は『じぶんの町を良くするしくみ』として、地域の福祉向上のため右記の事業に活用されます。
今年度もご協力のほど伏してお願い申し上げます。



地域福祉座談会のお知らせ

今年も『誰もが安心して暮らせる地域（まち）づくり』をテーマに、地域福祉座談会を開催します。開催日程と会場は下記のとおりですが、対象地区以外の方も最寄の会館へ参加できますので、お誘い合わせのうえ気軽に参加ください。



ふだんの 暮らしの しあわせを一緒に考えてみませんか？

多散のご参加をお待ちしています。

◎地域福祉座談会日程

月 日	曜日	地区	対 象 地 区 (会 館)	
			午 前	午 後
			9 : 30~11 : 30	1 : 30~3 : 30
10月25日	月	千畑	湯竹	若林
		仙南	元村	下夕堰
10月26日	火	千畑	八幡殿	三井寺
		仙南	笹巻	上萩沢
10月28日	木	千畑	飛沢	馬場
		仙南	上深井 飯詰コミュニティセンター	上中野町
11月1日	月	千畑	仲ノ町・後町	本堂中部
		仙南	籠林	上前郷
11月2日	火	千畑	百目木	荒井
		仙南	中前郷	南町
11月4日	木	六郷	上町 まめだ屋	古町
		千畑	上村	下村・北村 元本堂生活総合センター
11月5日	金	六郷	宝門町 まめだ屋	大町 大町会館
		千畑	大坂	一丈木
11月8日	月	六郷	押切・紀の国 みつわ会館	中鍵田 中鍵田会館
		千畑	上畑屋	羽貫谷地
11月9日	火	六郷	中通り 田の尻児童館	荒川・七滝・四ツ屋 沢目児童館
		千畑	塚	北小屋
11月11日	木	千畑	善元寺	外川原
		六郷	新町	赤城
11月12日	金	六郷	本館・大荒田・浮池・遠槻 本館児童館	

敬老の日の行事食。すごい豪華!!



美郷社協で実施している配食サービスの対象者は町内65歳以上の単身老人や高齢者世帯で、希望者に週1〜2回実施しています。
高齢者向けにカロリーや栄養バランスを考えた献立をたて、みさと福祉センターの厨房で調理しています。配達ボランティアの方の協力を得て行っています。

配食サービス

「手作り弁当をお届け」



できたての弁当を利用者宅へお届け。

9月現在の利用者は千畑地区30名、六郷地区46名、仙南地区35名となっており、新規の利用申し込みも随時受け付けています。
季節によってさまざまな行事食も予定しており、利用者からは好評をいただいています。

- 対象者 65歳以上の単身老人世帯、高齢者世帯(老夫婦世帯など)
- 利用料金 一食200円または300円
(利用者の身体状況等によって異なります)
- 利用日 千畑地区：毎週火、金曜日
六郷地区：毎週水、金曜日
仙南地区：毎週火、金曜日
(週1回の利用もできます)
- 配達時間 午後3時～4時頃



※利用開始にあたっては、身体状況などについて簡単な聞き取り調査をさせていただく程度で特に難しい手続きはありません。

★利用のお申し込みは、電話でお気軽にどうぞ!★

みさと福祉センター でんわ (0187-85-2294)

グループホーム
やすらぎの家

設置施設
AED
【災害時対応設備あり】

認知症なんでも相談所

介護付有料老人ホーム
ライフケア **そよかせ**
TEL.0187-84-1750

介護 (認知症等) による
にお困りの方、お気軽に
ご連絡ください。

美郷町畑屋字狐塚213-1
TEL.0187-84-2887

みさと福祉だよりへ
広告を掲載してみませんか?

発行回数：年6回(偶数月)毎号6,800部

掲載料金：1コマ(50mm×85mm)7,000円

※詳細は美郷町社会福祉協議会 広報担当まで
お問い合わせください。

TEL 0187(85)2294

美郷町介護事業所からのお知らせ

訪問介護事業

訪問介護員（ホームヘルパー）が、居宅を訪問し、介護（清拭・入浴・排泄・整容・食事介助）のお手伝いをします。
また、必要に応じて生活援助（掃除・炊事・買い物等）も行います。

◆利用料（1回につき）…一例

生活援助の場合（要介護）

30分～1時間……229円

身体介護の場合（要介護）

30分～1時間……402円

※利用時間によって料金が異なります。

要支援の場合（月単位）

週1回程度の利用……月1,234円

介護でのお悩みはありませんか？

美郷町介護事業所では、介護保険サービスの他、障がい者福祉サービスとして居宅介護等サービスも実施しています。

訪問入浴介護事業

いい湯つこをお届けします

寝たきり等で自宅の浴槽で入浴することが困難な方に対し、専用入浴車で訪問し居室内で入浴できるようにするサービスです。入浴車の中で沸かしたお湯を使い、簡易浴槽で入浴洗身を行います。

◆利用料（1回につき）

入浴介護

入浴前後の健康チェックと簡易浴槽で入浴介護を行います。

要支援 854円 要介護 1,250円

清拭または部分浴

温かいタオルで清拭します。

要支援 597円 要介護 875円

在宅介護のことなら おまかせください。

デイサービス
もありますよ。

美郷町介護事業所

TEL 87-6128

FAX 87-6680



介護の現場から学ぶ

～実習生の感想～

美郷町介護事業所では、年間を通して県内の学校や事業所から介護実習生を受け入れていきます。介護現場の雰囲気や直接肌で感じることはとても重要なことです。9月には2名の実習生が5日間の日程で介護体験をしました。
そのときの実習生の感想文を紹介します。

【日本赤十字秋田短期大学2年 男性】

今回の実習は5日間という短い期間でしたが、訪問介護やデイサービス、配食サービス等とも内容の濃い有意義な実習になったと思います。

訪問介護に同行したときは、介助者と利用者の信頼関係ができており会話の中にも温かさを感じ、家庭的な雰囲気の中で介助されていたのでとても良いことだと思いました。また、利用者が身内のように介助者を信頼していたので、とても良い関係になっていると感じました。そうなるまで介助者は大変な努力があったと思います。同じ職場にいる人たちや他の機関の方たちとの連携等、この仕事は繋がりが大切だと改めて実感することができました。

今回の実習で学んだことは今後、介護職に就くにあたって必要になってくると思うので、次の現場や就職先で活かしていきたいと思っています。

介護教室開催のお知らせ

介護保険サービスの内容や認知症についての職員による寸劇、また、より良い住宅環境にするための住宅改修について、誰もが対応できるよう介護教室を開催します。

日程は下記のとおりです。

★第1回目

10月21日(木)午後1時30分～3時
みさと福祉センター 集会室



昨年の職員による寸劇の様子

★第2回目(内容は1回目と同じ)

11月12日(金)午前10時30分～12時
塚自治会館

※参加費は無料で、どなたでも参加できます。お誘い合わせのうえご参加ください。

千畑在宅介護支援センター(みさと福祉センター内)
でんわ: 85-2294

日常生活のちょっとした困りごとおたすけマンがお手伝いします

— おたすけマンへの依頼は福祉センターまで —

ちょっとした日常生活の困りごとをお手伝いするために、昨年の11月からおたすけマン事業を実施しています。お手伝いできる内容については、買い物や薬もらい、ゴミ出し、届け物などのほか、灯油の購入やちょっとした片付け、精米などです。



おたすけマンを利用する場合は、お互いに気を遣わないようにするために30分程度で300円の利用料をいただいております。利用料はガソリン代などの実費に充当させていただきます。

おたすけマンの受付は、みさと福祉センターで行っていますので、お気軽にお電話ください。

おたすけマン受付(午前9時～12時まで) みさと福祉センター ☎(85)2294

新評議員紹介

(任期・平成22年10月1日～平成24年9月30日)

※敬称略・順不動

- 高橋 成人(千屋北部)
- 福島 要子(小荒川)
- 熊谷 昭造(土崎北部)
- 鈴木タキ子(大坂)
- 藤嶋 政春(第一暁)
- 高橋 汎(塚)
- 高橋 町子(大畑)
- 橋 正幸(外川原)
- 高橋 博樹(上町)
- 辻 奈美子(荒町)
- 小西 ヨシ(荒町)
- 加藤 勇孝(新町)
- 梅川 知子(赤城)
- 熊谷 弘子(米町)
- 高橋 郷(本道町)
- 高橋 テイ(本道町)
- 鈴木 正洋(宝門町)
- 大久保一男(本館)
- 高橋 愛(押切・紀の国)
- 照井 成一(後三年)
- 小野寺悦子(万願寺)
- 千葉 一夫(百目木)
- 高橋美由紀(上千間谷地)
- 出雲 房子(中島・藤原)
- 藤澤 晟孝(橋本)
- 中村 裕子(御前)
- 照井 恒夫(駅前)
- 加藤香代子(石神)
- 木下 信隆(石神)
- 泉 繁夫(議会)
- 柿崎ルリ子(施設)
- 藤田 永孝(施設)
- 月輪 元(施設)

長い間お疲れ様でした

～退任された評議員の方～
任期満了にともなう美郷町社会福祉協議会評議員の改選により、佐々木義己氏(長岡森)、鈴木和賀子氏(施設)が退任されました。

これまで本会の運営にご尽力をいただき、心から感謝するとともに、これからもご指導ご協力をお願いいたします。

評議員とは?

社会福祉事業に関心を持ち、社協の趣旨に賛同して協力する者の中から理事会の同意を得て会長が委嘱します。評議員会は、予算・決算の議決や理事・監事の選任など、重要事項について審議をする社協の議決機関として、年に3～5回開催されます。

六郷高校 福祉科通信

秋たけなわの好季節となりました。

前期の定期考査終了後、三日間の秋休みがあり、十月四日(月)から新学期が始まりました。十月は学校行事が盛り沢山です。十六日(土)は、学校祭「笹竹祭」です。この一大行事を成功させるため、生徒会が中心となって準備に大忙しです。

福祉科は「福祉科展」を開催します。今年度はより深く福祉科を紹介したいと思い、新しい企画を考えています。

【福祉科】二年生施設分散実習開始

二年生は、十月から行事を除く毎木曜日の分散実習が始まりました。期間は十月七日(木)～三月十日(木)です。在宅サービスにおける実習として同行訪問実習とデイサービス実習もあります。

七月の集中実習では、介護の現場を目の当たりにして、仕事に対する責任の重さを感じた実習でした。より専門的・実践的な実習となるため、真剣に取り組むたいと思います。

【最近の学校の様子】

◇九月二日(木)六郷高校の体験入学が行われました。「福祉」の授業を希望した中学生へ福祉科三年生がこれまで学んできた介護技術を実演しました。

「ベッドメイキング」

「麻痺のある人の着替え」

「ベッドから車いすへの移乗」

「特殊入浴の介助」

この夏一番の暑い日でしたが、関心を持って参加してくれる中学生が多かったです。



◇九月四日(土)福祉部二十五名が「チビッコフェスティバル」へ参加しました。昨年は中止となり残念でしたが、今年はお天気にも恵まれ、参加者も多く「高校生と遊ぼう」コーナーも大人気でした。

今年、福祉部に十二名も一年生の入部があり様々な行事に積極的に参加をして、活気に満ちています。福祉部の先輩として後輩の活躍が頼もしく思えます。「コースター」作りに人気が集まり、材料が足りなくなつた程です。自分が描いた作品が出来上がるとチビッコたちから歓声が上がります。私たちも満足感にあふれたボランティアとなりました。

◇十月二十五日(月)から二十八日(木)まで二年生が三泊四日の日程で「韓国への修学旅行」へ出発します。事前学習として韓国語の日常会話を「美郷町みさぼーたー」の木元英子先生から教えていただきました。「アンニョン ハセヨ(こんにちは)」「カムサハムニダ(ありがとう)」など、覚えてたことばが、教室や廊下で飛び交っています。

※福祉部は十月末から十一月にかけて各施設の秋祭りや収穫祭のボランティアを行います。

※十一月、昨年も実施した「福祉体験学習」のため、仙南東小学校の六年生が本校にやって来ます。福祉科の三年生が中心となって分かりやすく楽しい時間にしたいと思います。



【専門福祉を学ぶにあたって 一年生】

私は福祉を専門的に学んでいくにあたって、頑張りたいことが二つあります。一つは介護福祉士の受験資格を得るために勉強に専念し、実習にも積極的に参加したいと思えます。二つ目は、いつでも明るく元気な挨拶を心掛けて、頼りされる介護福祉士になりたいと思えます。(加藤 茜)

国家試験を受験するときに困らないように専門的な福祉の用語をしっかりと覚えたいと思えます。そのためには、普段の授業に集中して取り組むことが大切です。この勉強も今までのように友だちに頼るのではなく、できるだけ自分の力でやりたいと思えます。(佐藤 雄)

今までは、何事も軽い気持ちで行動していましたが、全てに責任を持って行動するようになりたいと思えます。また、たくさんの方との出会いがあるので、「コミュニケーションを大切にしなければなりません。いつも笑顔を絶やさない介護福祉士を目指して努力したいと思えます。(二沼陽架)

私の目標は介護福祉士として、福祉施設に就職することです。そのためにも介護に関する知識や技術をしっかりと身に付けていきたいと思えます。生活態度も今まで以上に気を付けて、介護福祉士になることを実現させたいと思えます。(高橋未来)

知って得する!?

福祉の知識

その3 赤い羽根募金 目標額と配分額



毎年10月1日から全国一斉に展開されている“赤い羽根共同募金”について今号の2面に記載しましたが、ここでは目標額と配分額について説明します。集まった募金は全額をいったん秋田県共同募金会へ送金し、翌年度に美郷町に配分されます。そして、送金額と配分額は同額ではありません。

例えば、美郷町の今年の募金目標額は約686万円ですが、その目標を達成すると来年は530万円(目標額の約77%)が配分されます。これを地域配分と言い、美郷社協の福祉事業に役立てられます。ここで「残りの156万円(23%)はどこへ?」と疑問に思う方もいるでしょう。これは秋田県共同募金会へ配分される分で、広域配分と言います。県内で火災などの災害が発生したときの見舞金や県内施設への福祉車輛の整備、募金資材(羽根やチラシ)や啓発活動の費用などに充てられ、秋田県全体で使われるお金です。

皆さまからの善意は『じぶんの町を良くするしくみ』として地元の福祉に役立てられています。

編集後記
今号はお知らせしたいことが盛りだくさんで文字数もかなり多くなってしまいました。できるだけ見やすい誌面を心がけたつもりですが、まだまだ勉強の余地がありそうです。
(H・D)



サテライト六郷様からは、競輪選手が供出した物品をチャリティオークションで販売し、その売上金をご寄付していただきました。ありがとうございました。

- 一般寄付**
- 秋田市 佐藤 三鈴様 ※受付順
 - 上町 小西 節子様
 - サテライト六郷様
 - コスモスの会様
 - 六郷婦人会会長 岩田 貞様
 - ※このほか、匿名でのご寄付もいただいております。
- 物品寄付**
- 望の会様
 - 後三年 高橋 千枝様

善意

以上の方々より当協議会に善意の金品をいただきました。
ご厚意に対し、心からお礼申し上げます。
ご寄付をいただいた場合、必要の方へはがき(忌明け・快気祝い等)を無料で作成し、お届けいたします。

平成22年8月10日
9月28日受付分

- 香典返し**
- 上畑屋 武藤 茂様
 - 中前郷 嶋田 幸一様
 - 黒沢 高階 猛様
 - 一丈木 小松 裕輝様
 - 黒沢 高階 弘志様
 - 小荒川 佐藤 礼子様
 - 黒沢 高階 浩和様
 - 南町 杉本 富雄様
 - 黒沢 高階 征志様
 - 遠槻 飛澤運四郎様
 - 上畑屋 武藤 ヨコ様
 - 安城寺 森元 清様
 - 上花岡 細井 悦夫様
 - 耳取 鈴木 七郎様
 - 大柳 富樫 京子様
 - 本堂中部 高橋 良弥様
 - 湯竹 高塚 忠夫様

みさと福祉センター 〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙6番地1

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会 TEL0187(85)2294(代) FAX0187(85)2291
 美郷町介護事業所 senfuku@obako.or.jp
 TEL0187(87)6128(代) FAX0187(87)6680